

上伊那総合技術新校（仮称） 再編実施計画懇話会



学び応援キャラクター「信州なび助」
©長野県教育委員会信州なび助

2021年（令和3年）12月14日
場所 長野県伊那合同庁舎

◆上伊那総合技術新校（仮称）再編実施計画懇話会

▶ご参集の皆様へのお願い

- ①マスク着用
- ②手指消毒
- ③体温測定
- ④ソーシャルディスタンスの確保
- ⑤会議時間 1時間30分(90分間)



学び応援キャラクター「信州なび助」
©長野県教育委員会信州なび助



外出控え



密集回避



密接回避



密閉回避



換気



咳エチケット



手洗い

◆上伊那総合技術新校（仮称）再編実施計画懇話会

【本日の次第】

- 1 開 会
- 2 挨 拶
- 3 自己紹介
- 4 新校再編実施計画懇話会について
- 5 座長選出
- 6 会議事項
- 7 その他
- 8 閉 会



◆上伊那総合技術新校（仮称）再編実施計画懇話会

1 開 会

2 挨 拶

3 自己紹介



◆上伊那総合技術新校（仮称）再編実施計画懇話会

4 上伊那総合技術新校（仮称）

再編実施計画懇話会について

- (1) 「懇話会」開催の趣旨について
- (2) 今後のスケジュール等について



懇話会開催の趣旨

(目的)

再編実施計画を策定するにあたり、対象校が所在する地域の意見を聴くため、「新校再編実施計画懇話会」を開催

(会議事項)

①学校像、教育方針 ②校地・施設・設備 ③管理運営、教育内容

(構成員)

- ①学校関係者（校長、教職員等）
- ②地域の代表（自治体関係者、産業界の代表等）
- ③同窓会、PTA、生徒の代表 等
- ④学識経験者

(開催期間)

新校が開校するまでの間

今後のスケジュール等

本日

2021年
12月～

「新校再編実施計画懇話会」の開催

- 目指す学校像 ○教育目標 ○設置課程 ○募集学級数 ○募集開始年度 ○教育課程
- 活用する校地・校舎 ○施設・設備 ○統合方法 ○校名 ○校歌・校章 等 の意見交換

「再編実施基本計画」について懇話会での意見交換

- ①再編統合対象校 ②募集開始年度 ③活用する校地・校舎
- ④設置課程・学科及び想定する募集学級数 ⑤統合新校の学びのイメージ

「再編実施基本計画」の決定(県教育委員会)

「再編実施基本計画」の県議会へ上程

県議会の同意後

統合新校の開校準備(「再編実施計画」について懇話会での意見交換)

- ①校舎の建設、施設整備 ②統合新校の校名等の統合の細目 等

20XX年

上伊那総合技術新校(仮称) 募集開始

校地検討会議等の
専門会議の開催

検討状況を地域へ丁寧に情報提供

◆上伊那総合技術新校（仮称）再編実施計画懇話会

5 座長選出



◆上伊那総合技術新校（仮称）再編実施計画懇話会

6 会議事項

（1）「高校改革～夢に挑戦する学び～」の説明

① 実施方針

② 再編・整備計画【二次】

③ 上伊那総合技術新校の学校像（例）

（2）質疑応答及び意見交換



「高校改革 ～ 夢に挑戦する学び～」



はじめに

2017年3月 学びの改革 基本構想

▶「新たな社会を創造する力」を育む教育の推進と高校づくり

2018年9月 高校改革～夢に挑戦する学び～実施方針

▶「新たな学びの推進」と「再編・整備計画」の方針

2020年9月 再編・整備計画【一次】

2020年3月 再編・整備計画【二次】（案）

▶住民説明会での意見交換

2021年9月 再編・整備計画【二次】

高校改革が目指すもの(激変する社会)

■ Society 5.0で実現するもの
内閣府は、IoTやAI、ドローン、無人ロボットなどの最新テクノロジーを活用し、少子高齢化・地域格差・貧富の差などの課題を解決する方針

■ Society 4.0(情報社会)の課題
従来の情報社会では、様々な制約により少子高齢化や地方の過疎化などの課題解決が困難

Society1.0
狩猟社会

Society2.0
農耕社会

Society3.0
工業社会

Society4.0
情報社会

Society5.0
新たな社会

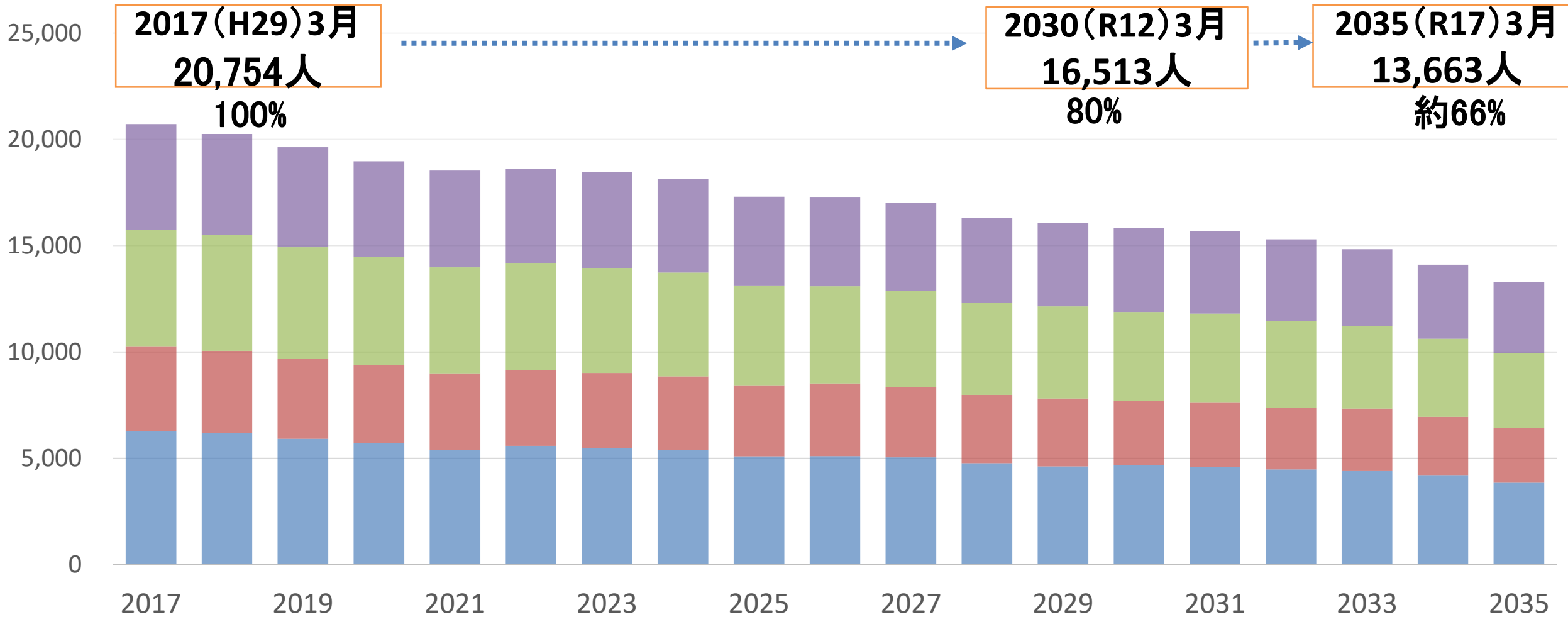
第1次産業革命
軽工業

第2次産業革命
重化学工業

第3次産業革命
自動化・情報化

第4次産業革命
AI IoT

高校改革が目指すもの(少子化の進行)



通学区別中学校卒業生数の予測

■ 第1通学区 ■ 第2通学区 ■ 第3通学区 ■ 第4通学区

高校改革が目指すもの(多様な学びの場の創造に向けて)

次世代を担う子どもたちのための「学びの改革」

激変する社会への対応

新たな学びの推進
(学びの質を充実)

進行する少子化への対応

新たな高校づくり
(学びの基盤を整備)

すべての県立高校で推し進める高校改革

▶ 「新たな社会を創造する力」を育むことが可能な高校づくり

将来にわたって高校教育の学びの質を保障

■これまでの授業

講義型の授業



知識・技能を間違えずに習得、必要に応じて活用

■これからの「学び」の一例

主体的・対話的で深い学び

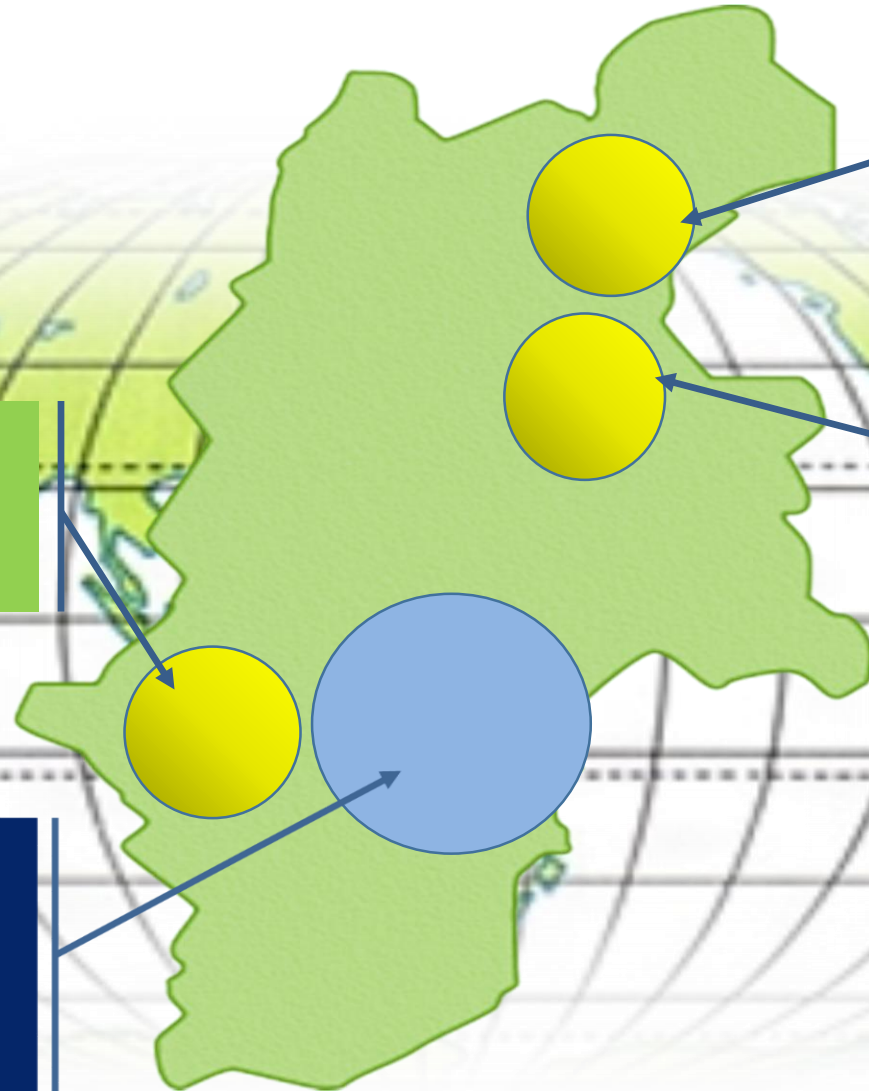


知識・技能を活用し、正解のない課題に向き合い、解決していく



旧第10通学区
(木曾地域)

旧第8通学区
(上伊那地域)



旧第2通学区
(中野・須坂地域)

旧第5通学区
(上田地域)



上伊那地域(旧第8通学区) 再編・整備計画

生徒募集定員の状況

辰野
普通科(2)
商業科(1)

箕輪進修
多部制・単位制
I部・II部 普通科(2)
I部 工業科(1)
III部 普通科(1)

上伊那農業
農業科(4)

駒ヶ根工業
工業科(3)



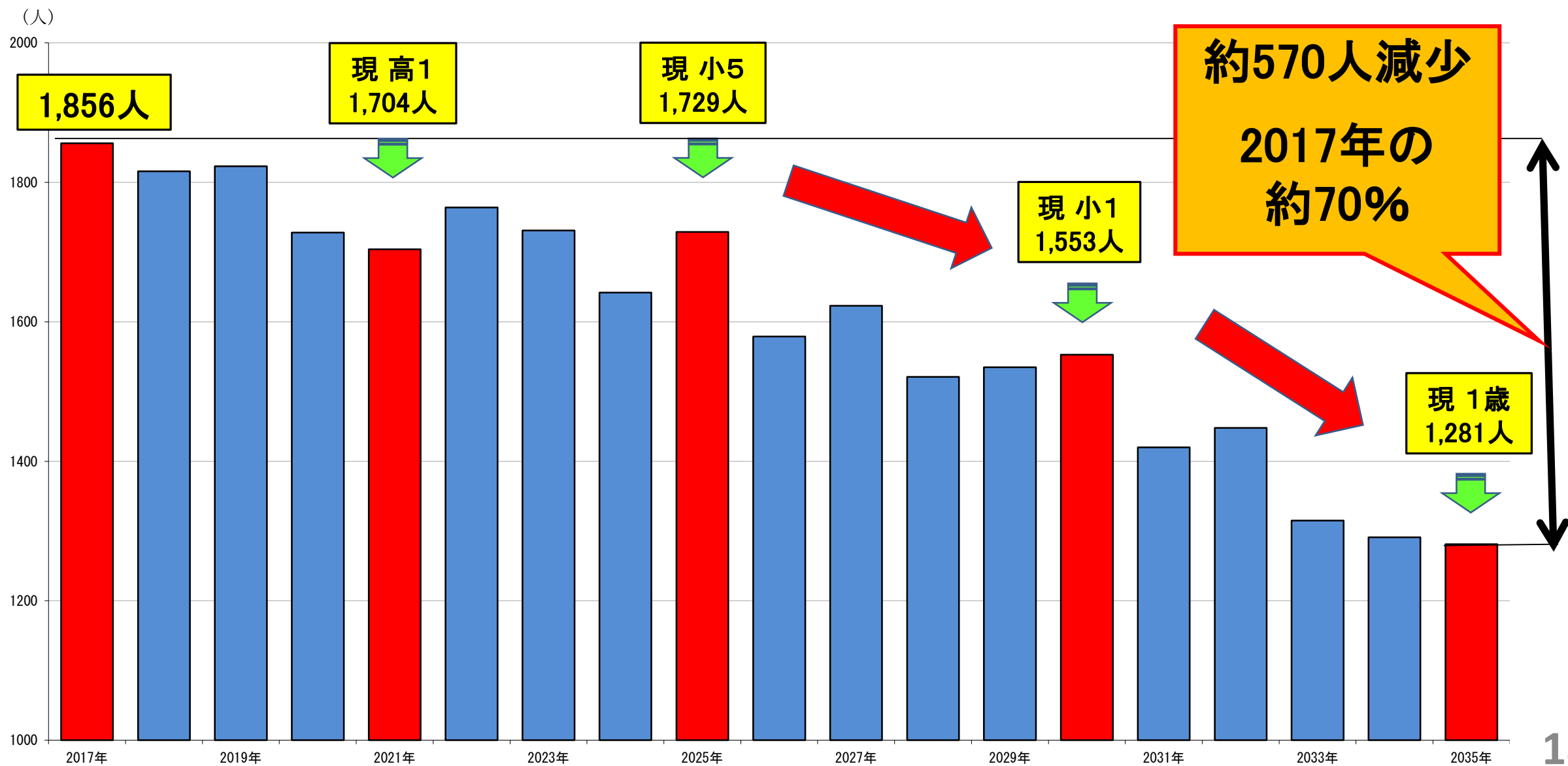
伊那北
普通科(5)
理数科(1)

伊那弥生ヶ丘
普通科(5)

高遠
普通科(3)

赤穂
普通科(3)
商業科(2)
定時制 普通科(1)

上伊那地域(旧第8通学区) 中学校卒業業者数の推移



上伊那地域(旧第8通学区) 少子化の状況

「実施方針」で示した再編の方向

少子化の状況を踏まえ
再編の実施を前提とした
高校の将来像の検討

中学生の期待に応える
普通教育と専門教育の
学びの場の確保

規模の大きさを活かした
都市部存立校

総合技術高校等の
配置による
専門教育の維持充実

学びの場の保障の観点
を踏まえた
中山間地存立校

上伊那地域の高校の将来像を考える地域の協議会

地域の「協議会」の概要

- ① 名 称 上伊那地域の高校の将来像を考える協議会
- ② 会 長 杉本幸治 前駒ヶ根市長
- ③ 委 員 18名
- ④ 活動期間 2018年（平成30年）6月～
- ⑤ 意見提出 2019年（令和元年）9月18日



地域の協議会からの総合技術高校に関する意見・提案

- **地域の重要産業（農・工・商）各分野の担い手の確保**
 - **将来にわたる専門教育の維持**
時代にふさわしい教育環境の整備
- **規模の大きさを生かした持続性と発展性のある学校**
 - **各産業界とともに地域一丸となつて、専門分野の枠を越えた汎用的・多面的な職業能力の育成**
- **高校での学びを基盤とした地域産業を支える人材の育成**
- **意欲ある生徒がさらに専門性を高めることができる仕組み**
 - **企業等地域の産業界と連携した学び**

上伊那地域(旧第8通学区) 再編・整備方針

これから実施する計画

伊那北と伊那弥生ヶ丘を再編統合



伊那新校(仮称)

辰野(商業)、箕輪進修(工業)
上伊那農業、駒ヶ根工業を再編統合



上伊那総合技術新校
(仮称)

赤穂高校を総合学科高校に転換



赤穂総合学科新校(仮称)

辰野高校を全日制普通科高校とする

箕輪進修高校を多部制・単位制普通科高校とする

上伊那地域(旧第8通学区) 高校配置

多様なニーズに応える学びの場の配置

伊那新校 (仮称)

伊那北高校と伊那弥生ヶ丘高校の再編統合



赤穂総合学科新校 (仮称)

赤穂高校

上伊那総合技術新校 (仮称)

辰野(商業)・箕輪進修(工業)
上伊那農業・駒ヶ根工業

多部制・単位制高校

箕輪進修高校

中山間地存立校

辰野高校 高遠高校

※定時制課程については2022年(令和4年)の「再編・整備計画【三次】(案)」で公表予定

総合技術高校について①

総合技術高校とは

- 複数の専門学科を設置
- 学科の枠を超えた学び



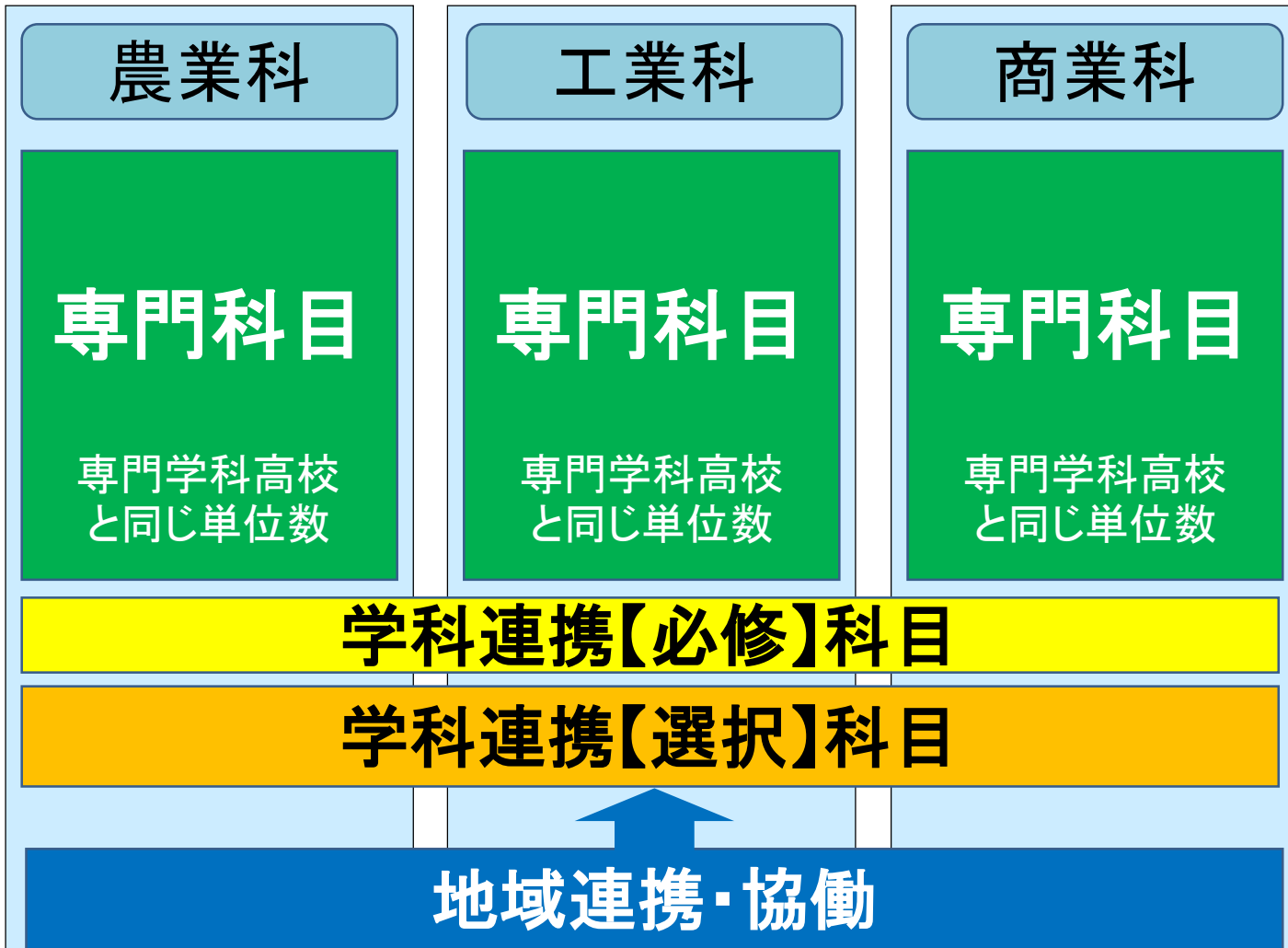
- 専門学科の学びをさらに充実
 - 学科間連携・協働的な学び
- ⇒汎用的・多面的な職業能力の育成

長野県の総合技術高校

旧通学区	学校名	開校年度	設置学科 (R3 募集学級数)
旧第2通学区	須坂創成	平成27年	農業科(3) 工業科(1) 商業科(3)
旧第6通学区	佐久平総合技術	平成27年	農業科(3) 工業科(2)
旧第9通学区	飯田OIDE長姫	平成25年	工業科(5) 商業科(2)

総合技術高校について②

総合技術高校の学び



【具体例】

- 他学科の資格取得
- 生産→加工→販売
など

【地域連携】

産業界・自治体・高等教育機関との連携・協働

上伊那総合技術新校の学校像として考えられる姿

農業



工業



商業



上伊那総合技術新校(仮称)

新たな時代に新たな価値を共創する力を育む産業教育の拠点校

3学科の連携・協働により「**持続可能な社会**」の実現に貢献

～「自然・環境」「産業・経済」「人間・生活」の調和を大切にした健全な社会発展に寄与～



地元自治体・産業界等(地域プラットフォーム)との連携

上伊那テクノバレー新時代の中核となる知識と行動力を身につけたイノベーション人材の育成を目指す

◆上伊那総合技術新校（仮称）再編実施計画懇話会

6 会議事項

(1) 「高校改革～夢に挑戦する学び～」の説明

- ① 実施方針
- ② 再編・整備計画【二次】
- ③ 上伊那総合技術新校の学校像

(2) 質疑応答及び意見交換



◆上伊那総合技術新校（仮称）再編実施計画懇話会

7 その他

【次回の予定】

- ◆日 時：令和4年2月中旬 18:00～19:30
- ◆会 場：未定
- ◆内 容：各校生徒による学校紹介・意見交換

8 閉 会

